

V. 道南支部報告

本年度は、本学会道南支部研修会として、八雲町特別支援教育連携協議会と共催のエリア研修会、平成30年度に控えた北海道特別支援教育学会函館大会のプレ大会として基調講演とシンポジウムを計画し、実施いたしました。

平成29年度道南支部研修会

(1) エリア研修会

日 時	平成29年7月22日（土）10：00～
場 所	八雲町ふれあい交流センターくまいし館
内 容	平成29年度道南支部研修会
主 催	北海道特別支援教育学会道南支部 八雲町特別支援教育連携協議会
講 師	北海道教育大学函館校 北村 博幸（教授） 北海道教育大学函館校 五十嵐靖夫（教授） 北海道教育大学函館校 細谷 一博（准教授）
演 題	1 発達障害児の理解 2 発達障害児への具体的支援 3 通常学級における合理的配慮に基づく発達支援
参加人数	52名



合理的配慮にかかわる理論や実践例などについての講演でした。参加者の方からは、「わかっていつもりでもはっと気が付くことがあった」「合理的配慮＝『ない』と困る支援と何い理解が深まった」などの感想が聞かれました。

(2) プレ学会

日 時	平成29年12月17日（日）15：15～
場 所	北海道教育大学函館校14番講義室
内 容	平成29年度道南支部研修会
主 催	北海道特別支援教育学会道南支部・八雲町特別支援教育連携協議会
研修内容	〈基調講演〉山形大学准教授 大江 啓賢 氏 「重度重複児に対する特別支援教育～教育・医療・福祉との連携～」 〈シンポジウム〉 話題提供者：北海道八雲養護学校教諭 小山田秀司 氏 北海道函館養護学校教諭 土屋 聡美 氏 北海道真駒内養護学校教頭 柏木 拓也 氏 コーディネーター：北海道教育大学附属特別支援学校副校長 太田千佳子 氏 助言者：山形大学准教授 大江 啓賢 氏
参加人数	36名

2018年の北海道特別支援教育学会函館大会のプレ学会として企画、実施いたしました。基調講演では、重度重複児にかかわる法律や制度、発達、指導のための実態把握、指導の実践についてお話いただきました。参加者からは、重度重複児の指導に携わった

